

Technical Service Sheet



コスモ石油ルブリカンツ株式会社

《ファイヤクエルEHC》

■電気油圧制御装置専用難燃性作動油

- 近年の火力・原子力発電のタービン制御装置はEHC(Electro Hydraulic Controls)が使用され、精度および信頼性の向上が図られています。また加熱されている蒸気配管の上に作動油が漏れて、引火することを防止するために難燃性の作動油が要求されています。精度、信頼性および安全性高いレベルで維持する為には、より高品質の優れた難燃性作動油が必要とされます。これらの要求を満足させる難燃性作動油として、りん酸エステルが選ばれ、さらには作動油の清浄度を保証する規格を設定しています。
- ファイヤクエルEHCは、長年に及ぶりん酸エステルの応用の歴史に加えて、航空宇宙技術およびサーボバルブの研究をベースとして、EHC専用難燃性作動油として開発したものです。

《特長》

1. 国内外のEHC装置において数多く実績を有しています
ファイヤクエルEHCは、国際的有カタービンメーカーであるGE社、WESTING HOUSE社および国内の多数のタービンメーカーの推奨を受けており、数多くの国内外電力会社でご使用頂いています。
2. りん酸エステルが本来持つ自己消火性により、難燃性に優れています。
3. 厳選されたストレートりん酸エステルを使用しており、安定性に優れています。
4. 徹底した品質管理のもとに製造しており、汚染度はSAE3級以下で、サーボシステム等の高度制御システムに安心してご使用頂けます。

《ファイヤクエルEHCの代表性状》

試験項目	品名	ファイヤクエルEHC
密度(15°C)	g/cm ³	1.137
引火点	°C	254
自然発火点 (ASTM D286) °C		636
自然発火点 (ASTM E659) °C		540
動粘度(40°C)	mm ² /s	42.40
流動点	°C	-20.0
酸価	mgKOH/g	0.02
塩素分	massppm	21
色(ASTM)		L1.0
泡立ち性(24°C)	ml	10-0
汚染度(SAE)		3級
危険物分類		非危険物 (可燃性液体類)

※代表性状値は、商品の改定により予告せずに変更場合があります。

コスモ石油ルブリカンツ株式会社

本社 〒105-8331 東京都港区芝浦1-1-1(浜松町ビルディング)

TEL. 03-3798-3831(代) FAX. 03-3798-3185

カスタマーセンター TEL. 0120-154-899

《荷 姿》

200リットルドラム缶

《使用上のご注意》

1. 油圧ポンプや各種バルブ類については、りん酸エステル系作動油仕様のものご使用下さい。
2. ゴム、パッキン類はフッ素ゴム、EPR(エチレンプロピレンゴム)、ブチルゴムをご使用下さい。
3. 油圧タンクや配管の内面の塗装は剥離する恐れがありますので避けて下さい。

取り扱い上の注意 取り扱いについては、下記の注意事項に従って行って下さい。

- 使用に際しては、事前に当該油種の「安全データシート」(SDS)及び容器に記載してある注意事項をご熟読の上、ご利用願います。
- 「安全データシート」は製品購入先にご用命願います。
なお、ホームページ(<http://www.cosmo-lube.co.jp>)から閲覧可能です。
- ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓して保管願います。
- 直射日光を避け、暗所に保管願います。
- 処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理して下さい。不明な場合は購入先にご相談の上処理願います。